



新商品の酒を全国にアピールした渡辺酒造店のオンライン展示会＝飛騨市古川町壺之町、同店

限定酒、全国にPR 渡辺酒造店オンライン展示

飛騨市

新型コロナウイルスの影響で日本酒の試飲会などのイベントが減少する中、飛騨市古川町壺之町の造り酒屋「渡辺酒造店」は7日、同店で酒蔵のオンライン展示会を開き全国の酒問屋などに限定商品をPRした。

テレビ会議システムを使用して7日までの3日間実施し、全国から72事業者が参加した。渡邊隆専務らが秋の新商品をパソコンのカメラに映し、展示会限定で販売する酒も紹介。終了後にオンライン注文も受け付け、これまで1200本以上を売り上げた。

展示会には、新型コロナウイルス感染拡大下でも顧客とのつながりを守る狙いがある。同店は例年、年間30以上のイベントに参加しているが、今年は1度も参加できていないという。

渡邊隆専務は「イベントは取引先と顔を合わせる貴重な機会だった。できることにいち早く取り組み、地方の酒造りを盛り上げていきたい」と話した。

(稲木悠司)

